糖尿病透析予防指導のご案内

当院では、糖尿病専門医を中心に、糖尿病の治療・合併症の予防に取り組んできましたが、あらためて 糖尿病専門医・看護師・管理栄養士が共同して指導を行い、腎透析となってしまうことを予防する「糖尿病透析予防」を開始いたしました。どうぞお気軽に医師にご相談ください。

人工透析導入患者さんの4割は、糖尿病性腎症で、1998年以降は透析導入原疾患の第1位となっています。高血糖の状態が10年以上続き、血管機能が低下し、動脈硬化が始まると細かい血管の集まりでできている腎臓の機能も低下していきます。腎機能が低下すると体内の老廃物を十分に排泄できなくなり、機能低下が進行し腎不全に至れば、人工透析が必要になります。

糖尿病同様に、腎機能の低下も自覚症状がほとんどありません。気づかないまま腎機能の低下が進んでしまうと、元通りの回復は難しくなり、進行を食い止めるためにより厳格な治療管理が必要となってしまいます。そのため、回復が可能な早期の段階で、しっかり健康管理をご継続いただき、腎機能を維持していただくことが重要になります。自分の腎臓を守るには、定期的な腎機能の検査と治療が大切です。

対象；糖尿病性腎症2期以上の方で、医師が必要と判断した患者さん

予約；医師の診察日に合わせ予約します

時間；初回は 約1時間程度、2回目以降は15～30分です

費用；保険診療です

内容；医師の管理のもと、看護師による日常生活でのアドバイス、管理栄養士による食事の工夫など